



2021年2月12日

各 位

会 社 名 株式会社 荏原製作所
 代表者名 代表執行役社長 浅見 正男
 (コード番号 6361 東証第1部)
 問合せ先 執行役 経理財務統括部長 長峰 明彦
 (電話 03-3743-6111)

国際財務報告基準(IFRS)の任意適用に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社グループの連結財務諸表及び連結計算書類について、財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的として、従来の日本基準に替えて、国際財務報告基準(以下、IFRS)を任意適用することを決議しましたのでお知らせいたします。

なお、2021年12月期第1四半期からIFRSに基づき開示を行う予定です。

(ご参考) IFRS への移行に伴う開示予定及び会計基準

2021年2月 : 2020年12月期 決算短信 (日本基準)

なお、2021年12月期の連結業績予想はIFRS適用後の数値で開示します。

2021年3月 : 2020年12月期 連結計算書類及び有価証券報告書 (日本基準)

2021年5月 : 2021年12月期 第1四半期決算短信及び四半期報告書 (IFRS)

また、IFRS移行による2020年2月に公表した中期経営計画E-Plan2022の目標値への影響は下表のとおりです。

E-Plan2022 経営指標・目標(FY22)

経営指標		目 標	
		(現)日本基準	(新)IFRS基準
最重要経営指標 (KPI)	ROIC	8.0%以上	7.6%以上
	全社売上高営業利益率	8.5%以上	同左
目標を達成するための モニタリング指標	ROE	11.0%以上	11.2%以上
	D/E レシオ	0.3~0.5倍	0.4~0.6倍

なお、売上高営業利益率(全社・事業別)への影響は軽微であり、IFRS移行による目標値の変更はありません。

IFRS移行の具体的影響額は決算短信及び決算説明会資料を参照ください。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来業績に影響を与える不確実な要因に係る一定の前提に基づいています。実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上